



**岩瀬高校教諭の鈴木理弘さん
生涯スポーツ功労者表彰受賞**

岩瀬高校教諭の鈴木理弘さんが、文部科学大臣が表彰する、平成25年度生涯スポーツ功労者表彰を受賞しました。

競歩競技で3回オリンピックに出場している川崎真裕美選手を12年間指導した鈴木さん。現在は、陸上部顧問として、同校を2年連続で競歩全国大会に導いています。さらに、ちくせいマラソン大会や平成31年の茨城国体の開催に尽力するなど、長年スポーツの振興に努めています。

受賞した鈴木さんは、「光栄に思います。今後は、オリンピックで入賞できる選手を指導したいです」と話していました。

大和剣友会

剣道交流大会で準優勝

10月13日、大和体育館で大和剣友会主催の「第19回桜川市近隣スポーツ少年団剣道交流大会」が開催され、主催の同剣友会が団体戦で準優勝に輝きました。団体戦メンバーは、竹川真末さん、増淵歩美さん、池田伊吹さん、関口真絵さん、宮田蒼一朗さんの5人。さらに、池田さんは、個人戦高学年の部でも準優勝に輝きました。

本大会には、団体戦28チーム、個人戦207人(高学年の部は102人)が参加。同剣友会では、礼を重んじた健康な体づくりのために日頃から稽古に励んでいて、その成果を大会で発揮しました。



剣道交流大会に出場した大和剣友会の皆さん(写真前列右から関口真絵さん、宮田蒼一朗さん、池田伊吹さん、増淵歩美さん、竹川真末さん)



第11回交通安全高齢者自転車競技茨城県大会

**高年齢者自転車競技茨城県大会で
桜川地区が大健闘**

10月23日、ひたちなか市総合体育館で開催された「高年齢者自転車競技茨城県大会」で、桜川地区が団体4位、個人では市村威さんが優勝、物井章さんが4位という大健闘を見せました。

この大会は、高年齢者の自転車事故をなくそうと、自転車の安全な乗り方を競うもので、県交通安全協会と県警察本部主催で毎年開催されています。当日は、各警察署管内からの代表28チーム・計140人が参加。桜川地区チーム(5人)は、交差点の右折や踏切の渡り方など、日ごろから取り組んでいる安全な乗り方で高得点を獲りました。

**市民文化祭「将棋大会」
本田小百合女流棋士が指導**

11月17日、岩瀬中央公民館で開催された市民文化祭「将棋大会」に、水戸市出身の棋士で女流三段の本田小百合さんが招かれ、将棋を指導しました。

本田さんは、女流王座戦の挑戦者決定戦まで進むなど活躍中。また、将棋の普及活動にも力をいれており、本市の大会には3年連続の来場となりました。

大会は一般の部A・Cブロックと子ども将棋の部に分かれ、市内外から108人が参加し、優勝を目指しました。本田さんは、大会に参加した子どもたちに将棋の指し方や考え方を指導しました。



将棋大会に参加した子どもにも指導する女流棋士の本田小百合さん(写真右)

**桜川市新規作物研究会
小麦ユメシホウの焼きそばを披露**

11月10日、市民祭inまかべで桜川市新規作物研究会が、地元桜川市産の小麦ユメシホウ(強力粉)で作った麺で焼きそばを作り、試食品として来客者たちに配りました。

同研究会は、この小麦粉を市の特産物にしようとパンやうどんなどの加工品作りや直売所、イベントでの販売など、普及に取り組んでいます。

今回は研究を重ねて開発した焼きそばに地元産の野菜を具材に入れて披露。試食をした人は、「もちもちとした食感がとてもおいしい」と話していました。



小麦ユメシホウで作った焼きそばの試食品を配付する桜川市新規作物研究会の皆さん

**真壁高校生「真高の夢パン」
銀座で販売・PR**

11月4日、銀座の県アンテナショップ「茨城マルシェ」で、真壁高校生たちが自ら作った食パン「真高の夢パン」を販売・PRしました。

このパンは、6次産業と地産地消をテーマに、市が推奨している小麦ユメシホウを原料に製造。同校農業科2・3年生の21人が、栽培・加工・流通まで全てを行い、市内イベントなどで販売しています。

当日は、生徒9人が店頭で販売・PR。試作中のメロンパンなどの試食も行い、来店者から、「美味しいや」「頑張ってる」など励ましの言葉をもらいました。



茨城マルシェ店頭で「真高の夢パン」を販売・PRする真壁高校生たち

**「災害への備え」地域一体となった
防災訓練を実施**

桜川市を震源とした震度6強の直下型地震を想定した防災訓練が、10月4日に坂戸小学校、11月1日に紫尾小学校で実施されました。

これは、防災関係機関と地域が一体となった防災訓練をすることで、防災意識の高揚と災害時の対応力の向上を図ることが目的で、当日は、児童たちだけでなくPTAや地域住民の皆さんも、避難訓練・煙体験・初期消火訓練などを行いました。

地域の皆さんは、応急担架による搬送訓練や粉末消火器を使った初期消火訓練・パケツリレールによる消火訓練を体験しました。



PTAの皆さんが体験した初期消火訓練の様子。火を使い本番さながらの緊張した訓練となりました。

**「台所から健康と平和を！」
食の安心安全講習会**

10月4日、岩瀬中央公民館・調理室を会場に、千和子マクロビオティックカウンセラーの久保千和子先生を講師に迎え「台所から健康と平和を」をテーマに講演会と調理実習が行われました。

32人の桜川市食生活改善推進員が参加して行われたこの講演会は、急激な環境変化の中で暮らしや健康を守るための調理方法や食事の仕方などを学び多くの市民の皆様が情報提供を図ることが目的で、参加者は普段と違う調理方法に、熱心にメモを取り、積極的に質問していました。



市食生活改善推進員に食の安全などを説明する久保千和子先生(写真中央)